

# 令和4年度 第2回CASE研究会 技術セミナー（対面+Web開催）

～地域の発展に寄与する次世代モビリティ～

開催日時: 令和4年12月19日(月) 14:00～16:30 参加費: 無料

MaaSの実証実験は日本各地で行われています。その中で地域の課題解決のため、新たなモビリティが提案されています。今回のセミナーではその取り組みについてご紹介いたします。

## 講演1 「地域ニーズに立脚した次世代モビリティ」

早稲田大学 理工学術院

環境・エネルギー研究科 教授 小野田 弘士氏

**<概要>**  
講演者は、これまで地産地活、マルチベネフィット等をコンセプトとした独自のモビリティ開発を行ってきました。最近では、南栗橋駅前街区におけるBRIDGE LIFE Platform構想のようにまちづくりと一体的となったプロジェクトを推進しています。こうしたプロジェクトを通じて得られた知見と展望について概説いたします。

### <プロフィール>

2006年3月早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。  
2006年4月より早稲田大学環境総合研究センター講師、2008年4月より同准教授  
2014年4月より早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科准教授  
2017年4月同教授(現職)。  
2003年8月、環境系の大学発ベンチャー(株)早稲田環境研究所を設立し、代表取締役役に就任。  
2011年4月から2017年11月まで取締役(非常勤)。  
2010年4月から2015年3月まで埼玉県環境エネルギー統括参与(非常勤)。



## 講演2 「新しいモビリティによる地域活性化の取り組み」

日産自動車株式会社

総合研究所 研究企画部 主任研究員 保坂 賢司氏

**<概要>**  
「福島県浜通り地域におけるモビリティを活用したまちづくり連携協定」締結を機に、パートナーと交通サービス構築を目指すモビリティサービスや地域の低炭素化に向けエネルギーマネジメント実証実験を実施、地域住民と共に、電気自動車を活用した賑わいづくりやコミュニティ活性化活動も行ってきましたので内容を紹介します。

### <プロフィール>

- 日産自動車総合研究所研究企画部で日本を含む全世界の都市交通を研究しており、その知恵を活かし福島県浜通りにおいて新しいモビリティを活用したまちづくり貢献プロジェクトに従事。
- 経歴 2002 東北大学大学院 工学研究科応用科学専攻 修士課程 卒業  
日産自動車株式会社総合研究所材料研究所入社リチウムイオン電池の研究  
2007 EVエネルギー開発部 バッテリー性能設計  
2015 英国日産自動車製造会社出向 研究開発部  
2020 現職



開催日時

令和4年12月19日(月) 14:00～16:30 ※名刺交換会を含みます

参加費

無料

定員

対面50名+オンライン80名

会場

新都心ビジネス交流プラザ4F (さいたま市上落合2-3-2)

※Zoomでオンライン参加できます。なおコロナ感染が拡大した際には全面的にZoom開催に切替える場合があります

申込締切

12月12日(月)16:00まで

※開催前日までにセミナーのURLをご案内します。

申込方法

お申込みは、ホームページから

<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/case20221219d2/>

問合せ先

(公財)埼玉県産業振興公社 先端産業振興グループ

〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 TEL 048-711-6870 FAX 048-857-3921

URL <https://www.saitama-j.or.jp/jidosha/>

E-MAIL [jidosha@saitama-j.or.jp](mailto:jidosha@saitama-j.or.jp)